会

報 ≪第384号≫

次代を築くヒューマン・ネットワーク

一般社団法人兵庫県建築会



発行日 平成29年10月1日

--≪目 次≫

I 第 459回(平成29年9月)月例会報告

····· 1~3頁

『昨今の労働問題について』

講師 村元四郎氏

(公財)ひょうご産業活性化センター 理事・統括コーディネーター 村元工作所 特別顧問、兵庫県労働委員会 使用者委員

- 1「ひょうご産業活性化センター」について
- 2 昨今の労働問題について
- 3 労働者不足問題について

Ⅱ 寄 稿 ・・・・・・ 4~5頁

神戸秘話第3回『深い洞察力から甦った伝説の都

難波宮と置塩章・山根徳太郎』

会 長 瀬戸本 淳

Ⅲ 会員リポート ・・・・・・ 5~6頁

鉄道秘話第5回『ひょうごのナニコレ珍百景

泡沫に消えた島の中の鉄路 その2』

(株)岡工務店 専務取締役 岡 澄彦氏

₩ お知らせ ・・・・・・7~8頁

月例会案内、花だより、事務局だより

V 広報コーナー ・・・・・・ 9頁

今月の花だより 『ヒガンバナ』 撮影:神戸市北区八多町柳谷 "彼岸花は何故畦道に?"



第459回月例会報告 テーマ 「昨今の労働問題について」 講 師:村元 四郎氏 (公財)ひょうご産業活性化センター 理事、統括コーディネーター



はじめに

私の職としての村元工作所の「特別顧問」は、 対外的な仕事だけのもので、今、仕事は「(公財) ひょうご産業活性化センター」で、県下の中小企 業の支援をさせていただいています。最初にこの 活性化センターの業務紹介をさせていただきます。

そして、労働委員会の使用者委員を拝命していますので、今日は最近の労働紛争問題の傾向をお話したいと思います。

また、学園の理事をしていますが、2018年問題では、大学の半分以上は定員割れするであろうという時代になり、従って、企業としては2022年、4年後には企業へと波及してきます。

労働者不足が大変な問題になり、「第4次産業革命」という話もあり、その問題についても少し触れたいと思います。

1「ひょうご産業活性化センター」について

ひょうご産業活性化センターは、「チャレンジする企業を応援します」のキャッチフレーズのとおり、中小企業の経営の革新及び創業の促進、経営基盤の強化等の事業等を行い兵庫県の産業経済の発展を図ることを目的に設立された。

その事業の主なものを紹介すると次のとおりである。

①【創業支援】

- ・起業・創業の際に必要な資金調達や販路開拓 をサポート
- ・女性・シニア・若手起業家のビジネスプランの実現のサポート等

②【経営支援】

- ・様々な経営課題の相談に応じ、チーム支援・ 専門家派遣によりサポート等
- ・成長期待企業の発掘と集中的な支援を
- ・「兵庫県よろず支援拠点」売上拡大や経営改善・事業再生等の無料の

経営相談

- ・「ひょうご専門人材相談センター」
- ③【設備投資支援】

導入しようとする機械・設備・車両を、希望する販売業者からセンターが購入し、長期かつ低利の固定損料で貸与(割賦販売・リース)する。

④【海外展開支援】

- ・海外展開のための情報提供
- ・ジェトロや関係機関と連携して海外展開をサポート

海外展開助成(100万円以内)

2 昨今の労働問題について



経営者を守る法律はなく、労働法は労働者を守るための法律である。経営者は、この労働法を遵守する必要がある。

長時間労働の会社公表制度があり、そういう意味で懲罰的制度といえる。

①就業規則

就業規則は、会社を守るためのもので、いつで も従業員の閲覧に供することが必要。

労働条件の変更には労働者の過半数の同意が必要である。その更新漏れが多い。

就業規則と実態の乖離が問題となるので注意を 要する。

②労働契約書の話

労働契約書(労働条件通知書等)の定め以外は「以上のほかは、当社就業規則による」と記載する。雇用時には必ず作成し、3年間の保存義務だが、できるだけ長く保存をしたい。

就業規則と労働契約書は、会社側を守るツールであるが、揉めれば契約書の優位性は無い。契約書を無視して最後は実態論で判断される。

○再雇用賃金

同一労働同一賃金が制度整備中だが実態的には既に取り込まれてきている。

自動車の運転手のケースで、定年後6割程度の 賃金で再雇用していたものが、同一労働同一賃金 の考えにより、8割強の数字になってきている。

○手当の差別禁止

家族手当等いろいろとあるが、正社員、再雇用、

非正規社員いずれも一律に同じとする必要がある。 ○ボーナス

例えば、正社員に年間4カ月で、パートには、「一時金」等の名目で数万円出していたりすると、この11月に法律が通るとこのようなことも禁止になる。

経営者には非常に大きな問題になる。

○就業規則の点検

就業規則をモデルケースのまま採用している場合、自社の実態と合っていないことが多くトラブルが生じやすいので注意を要す。

③残業の取り扱いについて

労 使 問 題 その2

残業の取り扱いについて 残業の管理をしていますか? 残業代は正しく払われていますか? サービス残業は高くつきますよ! 無許可の残業は、その都度警告書は発行すること!

一人親方(個人事業主)の取り扱いについて 契約書よりも実態で判断されますよ!

○残業の取り扱い

残業の取り扱いについては、図示のとおりの注 意がいる。

日本の法定労働時間は、1日8時間、これを超えると残業がつく。会社の就業時間が、1日7時間の場合8時間を超えた分に1.25を払えばよい。

みなし残業代を月20時間貰い、実態は40時間以上で、病気になったとの報道があった。みなし残業でやるのは非常に難しい。管理職への登用か、時間管理をして残業代を払うことである。

従業員から不平不満が出ないよう、ルールに従い残業代を正しく払うことが大事である。

○労働委員会での取扱い

労働委員会で扱うと、斡旋では最大3回位で決着をつけるが、不当労働行為を問われると、審査期間が何カ月もかかる。裁判と同様に、証人証言、それに対する反論、そして結審となり、命令を出すまでさらに半年ほどかかる。

労働委員会に出るのは、手間、金がかかる。できれば「斡旋」での処理を勧める。

裁判になると違約金、解決金等の費用がかかることとなる。委員になった頃の8年前は大体3カ月分か4カ月分位であったが、今は6カ月ぐらいになっている。今年の裁判では1年分位に付加金がついてくる。

○警告書

正しい残業代を払うように努めていただきたい。しかし、指定残業以外の場合には、残業許可を得

るルールを作り、無許可の残業には1回ごと警告書(ウォーニングレター)を出すこと。海外では、これがなければ絶対負ける。

④一人親方(個人事業主)の取り扱いについて 建設業のケースを紹介する。

ある会社が一人親方・個人事業主の運転手5人に対し正社員化の提案をしたが、従来のとおりを主張するので、そのための契約書を作った。そのうちの2人が定年を迎え、契約延長を拒否したところ、退職金を求め訴えてきた。

彼等は、名前を刺繍した会社の作業服を着ており、外観上は社員である。契約書があるからと主張したが、結局は、実態から会社の使用者と同じ扱いを受けていると判断され、経営者側が負けた。

やはり実態を見て判断をされるので、一人親方の場合は、従業員と完全に区別した扱いをする必要がある。例えば社員旅行では、実費を貰うようにする。社員同様に丸抱えとすると、社員扱いの見方をされる。

契約書より実態で判断される例である。

3 労働者不足問題

労働者不足問題

外国人を活用しよう 留学学生の活用 外国人直接雇用について 外国人技能実習制度について

海外での起業について

①留学生の採用

労働者不足に対処するため、4年前から、海外留学生の日本企業への就職あっせん事業に取り組んでいる。

海外留学生の声として、留学に来るまでは日本で働くことは考えていなかったが、卒業時には「日本で働きたい」と変わってくる。日本の国柄が気に入ってくるようである。

留学生を採用する企業は、まだ非常に少ないが、 最近は増加傾向にある。今年7月に就職フェア的 なことをしたが、企業20社に対し、留学生は250名 が来られた。

就職の結果は聞いていないが、企業側に聞くと、 感触はよかったということである。

②直接雇用について

○外国人雇用の実態

外国人の直接雇用は、工学部の学生を専門性を 活かして採用するといえば、割と採用しやすい。 ひょうご・神戸国際ビジネススクエアでは、フィリピンではセブ島の工科大学、ベトナムのハノイ工科大学、インドネシア大学、この3大学と友好関係を持ち、日本で働きたい卒業生を日本の企業が直接日本で採用するというような事業を進めている。

ハノイ工科大学は、姫路の企業が4名採用しているが、社長の話では、すごく優秀なのでもっと増やしたいとの意向である。また、外国人が一生懸命働くため、日本人もこれは負けられないということで、相乗効果が出てきている。

この会社は、技能実習制度も使っており、直接 雇用した大卒の人間が、ちゃんと実習生に日本語 を一生懸命教えてくれているという。

○海外での事業展開

私は、村元工作所時代に香港、バンコク、フィリピンと事業をしてきたが、誠意をもって一生懸命気を使えばうまくいく。香港では、30名強の会社を4年弱で閉鎖することとなったが、日本へ帰るとき、ほぼ全員空港まで送りに来てくれ、涙が出るほど嬉しかった。

フィリピンでは、2,000人強の会社を7年間経営してきた、従業員教育はきっちりできており、今も維持されている。

○外国人気質

東南アジアではタイ、フィリピン、インドネシア、香港と展開してきたが、それぞれ特徴はあるが、どこの国も一緒だと考える。ただ、日本人と同じような扱いをすると、間違いが起きる。

日本との文化の違いあり、時間の観念とか道徳 観念が異なる。フィリピンでは、雨が降れば、何か トラブルがあれば遅刻は当たり前である。彼らを 朝8時に全員を出社させる教育が大変である。

○メンテナンス

機械のメンテナンスを指示しても、「動いているから大丈夫」と、大体そのような答えが返ってくる。一方、「メンテナンスとリペアの違いを言え」と言えば、それはきちんと答える。結局、行動という形で日常の中に落し込みができないのである。

○作業指導

外国人への作業指導に使う「作業指導票」では、 その行為を何のためにするのか、目的をきちんと 書き込むことが必要である。昔は、全てを書いて いたが、日本的感覚でだんだん省略化され、その 作業指導票には作業しか書いていないから、目的 に合った行為ができず不良につながる。

日本人と東南アジア、外国人との考え方の違いを知らなければならない。

おわりに

最後に、お話させていただいたような問題がありましたら、ぜひ兵庫県経営者協会にご相談いただければ、同時にご加入いただければ幸いでございます。

講 師 村元 四郎氏プロフィール

出 身 昭和18年2月生 神戸市出身

経 歴 神戸市立六甲工業高校工業化学科卒 昭和 36.04 ㈱村元工作所入社 昭和 61.12 同社海外現地法人代表取締役

平成 9.12 同社 代表取締役 平成 23.01 同社顧問~特別顧問

団体歴 (公財) ひょうご産業活性化センター 理事・総括コーディネーター 公正取引委員会 独占禁止政策協力委員 兵庫県労働委員会 使用者委員 神戸市海外ビジネスセンター 顧問 兵庫県経営者協会 副会長 (公社) 兵庫県工業会 副会長

学校法人 親和学園 理事·評議員





月例会講演風景

寄 稿

『深い洞察力から甦った伝説の都 難波宮と置塩章・山根徳太郎』

会 長 瀬戸本 淳

前号で紹介した偉大な建築家、置塩章先生は、歴 史に造詣が深い人物でもあった。

時は大正2年(1913)の1月。陸軍第四師団の技師だった置塩先生は、陸軍被服廠倉庫の建設現場で、深さ約2.7mの地点からがれきを見つけた。誰も気に留めないようながれきだが、置塩先生は現場でそれらを手に取り、古代の瓦だと確信する。

当時、難波宮についてはすでに文献にあったが、 謎に包まれていた。というのも、その存在を示す 出土品が未発見で、所在地も地名考証による推測 の域を出ていなかったのだ。

置塩先生はたぶん、難波宮にも深い関心をよせていたのだろう。ゆえに、地中深く眠っていた瓦が難波宮のものだと洞察したようだ。置塩先生は重圏文や蓮華文の軒丸瓦を持ち帰り、自宅で大切に保管していた。

その6年後、置塩先生のところへ瓦を見せてほしいと一人の歴史学者が噂を聞きつけて訪ねて来る。大阪市民博物館で資料収集にあたっていた山根徳太郎博士だ。博士は瓦を実見し、伝説の都がここにあったと確信する。しかし、発掘場所は陸軍の土地。調査など言語道断だ。

やがて平和の時代が到来。大阪市立大学の教授となった山根博士はいよいよ動き出し、昭和27年(1952)に置塩先生と再会。置塩先生が防空壕に持ち込み戦火を逃れた蓮華文軒丸瓦を、調査のために受けとった。

そして昭和29年(1954)から本格的な発掘調査を開始、前年の予備調査で幸先良く鴟尾(屋根の両端につけられる飾り)の一部が発見されて期待が集まったが、思うように遺構が現れず「難破した宮」と揶揄され、資金集めにも苦労するなど困難をきわめた。しかし山根博士は諦めず調査を続け、ついに昭和36年(1961)の第13次調査で大極殿跡を探し当て、世紀の大発見となった。

歴史ロマンに満ちた難波宮だが、神戸を拠点としていた置塩先生のほかにも神戸とは浅からぬ縁がある。山根博士は大正9年(1920)から大正13年(1924)までの間、神戸一中で教鞭を執っていた。また、大阪市大で山根博士の同僚となり、発掘作業にも深く関っただけでなく、難波宮

跡の保存活動にも尽力した歴史学者の直木孝次郎教授も神戸一中の卒業生だ。私の友人で神戸高校の1学年下の黒沢陽一さんも大阪市大在学中に発掘調査を手伝ったという。当時を振り返り「学園紛争で講義がなく、先輩から誘われて参加しました。大きな麦わら帽子をかぶり首にタオルを巻き、竹べらで発掘するのですが、磁器の破片が出てくると嬉しかったですね」と語っている。私の知人で大阪の文化活動グループ「熟塾」代表の原田彰子さんも山根徳太郎博士の顕彰活動に熱心だ。

置塩先生は70歳を過ぎたら考古学を学んで発掘した瓦に光を当てる心づもりだったという。その想いを受けた山根博士は、大極殿の発見時にこう言ったそうだ。「われ、幻の大極殿を見たり」と。 二人の絆がなかったら、難波宮は今も幻のまま地下に眠っていたかもしれない。



置塩 章 (左) と山根徳太郎 (右) 写真/大阪歴史博物館所蔵資料

山根 徳太郎(やまね とくたろう) 日本史学者・考古学者

明治22年、大阪市生まれ。大阪府立北野中学校、東京高等師範学校 地理歴史部卒業。大阪市民博物館歴史担当、神戸一中教師などを経て京都帝国大学文学部史学科卒業。昭和3年、大阪商科大学(現・大阪市立大学)予科教授に着任。第二次世界大戦後の昭和24年、新制大阪市立大学法文学部(現・文学部)教授となる。定年退官後は難波宮発掘に力を注ぎ、1961年(昭和36年)に難波宮の大極殿跡を発見。「われ、幻の大極殿を見たり」という名言を残す

※ 置塩章氏プロフィールは第383号(29.09)に掲載しました。

≪月間神戸っ子平成29年8月号より転載≫

史<u>跡難波宮跡公園</u> (大阪市中央区法円坂)



史跡難波宮跡公園



難波宮 大極殿跡復元:左建物は府立歴史博物館でここには発掘遺構が保存展示されている。



難波宮跡 航空写真(公園内展示パネルより



難波宮 復元図(公園内展示パネルより)

会員寄稿

鉄道秘話⑤「ひょうごのナニコレ珍百景・ 泡沫に消えた島の中の鉄路」(その2)

㈱岡工務店 専務取締役 岡 澄彦氏

しかし、モータリゼーションの波に押され、旅 客・貨物共に低迷、会社側はサービス改善の傍ら、 鉄道部門から希望退職者を募り、他部署への異動 など幾度のリストラ策を取るが、同時に推進して いたバス部門の充実を重きに置くようになると、 競合する鉄道部門の累積赤字が増加するなどの悪 循環となった。バス部門が併存する会社の場合、 退きは早くこの時期で鉄道部門から撤退した会社 はそう珍しくない。三重交通神都線に類似したケ ースである。さらにこれに追い討ちをかけるよう に、1965年9月に集中豪雨により、鉄道線が寸断 された。その間代行バスへ移った乗客が、鉄道復 旧後も戻らなかったこともあり、これ以上鉄道の 存続が困難と判断する。沿線自治体や利用者から の存続要望はあったが、労働組合との交渉も決着 したため、1966年(昭和41年)9月30日限りで 全廃となった。



廃線跡は 1980 年代前半まで線路と橋脚が取りのぞかれた程度であったが、現在は大部分が道路となって整備されている。現在の淡路交通宇山車庫(バス)だが当時は鉄道の車庫で、淡路交通の本社がある旧洲本バスターミナルは当時の洲本駅であった。現在概ね当時の営業路線だった区間を補填されていることになる。歴史に「たられば」はない。が、この鉄道を本気で育てていれば、和歌山から徳島を結ぶ架け橋として壮大な計画になっていたかもしれない。次は当時の駅名である。

洲本駅 - 寺町駅 - 宇山駅 - 下加茂駅 - 先山駅 - 淡路二本松駅 - 納駅 - 山添駅 - 淡路広田

駅 - 淡路長田駅 - 掃守駅 - 自凝島駅 - 一本松駅 - 市村駅 - 神代駅 - 賀集駅 - 御陵東駅 - 福良駅

もしも現代に今、淡路鉄道が復活したら・・・ 山陽電鉄に西代から福良までを乗り入れさせたい。 そして、阪神梅田〜洲本間で直通特急を運行させ る。洒落だが、岩屋(淡路市)と岩屋(神戸市灘区) が結ばれる。本来、淡路交通が受け持っていた洲 本〜福良間に三線軌条を敷設(山電は1435 m m、淡鉄は1067 mmのため)。一方で、深日航 路が復活し、洲本は再び海上交通の要衝として復 権する。





1960年代初頭の洲本ターミナル。「淡路交通電車バスのりば」の表示も誇らしげである。

対岸では泉南郡の深日港駅に往年の南海「淡路号」「なると号」が待ち受け、同多奈川線乗り入れも復活し難波までの直通車とする。これで深日港〜洲本間は元通り50分で結ばれるようになり、大阪圏から身近な存在へ戻る(明石海峡大橋が建設されたことで、各航路は相次いで98年前後に廃止の憂き目にあうことで、大阪からだと淡路島

は、阪神高速神戸線や第二神明への交通集中も含め却って遠い存在になってしまっていた)。 福良〜鳴門間は、JR鳴門線が延伸。



当時淡路鉄道 があったこと を示す路線図



本四架橋ルートの方は山電に任せるとして、駅名は以下のようなイメージ。(新線の地下区間は)板宿・離宮公園・高倉山・下畑・名谷口・星陵・(以南は全て高架。特急車は160km運転可能な高規格線区とする)舞子公園・松帆・岩屋・鵜崎・淡路夢舞台・大磯港・浦・久留麻・仮屋・釜口・野田・小井・佐野・生穂・大谷・志筑・塩田・平安浦・厚浜・石ヶ谷・洲本・(以南は、在来の淡鉄旧駅名で福良まで。福良からはJRの運営)南福良・鳴門公園・鳴門でいかがなものか。

これらは小生の模型のなかでの妄想でしかないが、本当に今、深日航路の再生へ向けての構想が岬町役場で練られているという。どこの港からでも船で渡って行けた淡路島だったが、明石海峡大橋開通から約20年、実際に乗船体験のない淡路島の子供たちが珍しくないというから皮肉なものである。



次回は、「福知山線の私有貨車」をお送りします。

お知らせ

◎行事案内

1 平成29年10月(第460回)月例会

日 時 平成29年10月12日(木) 12時00分から14時00分

会 場 神戸三宮東急REIホテル

テーマ 『運動による身体的・精神的な健 康管理』

講師鵤木秀夫氏

兵庫県立大学経済学部

健康・スポーツ科学研究室 教授

講演概要 社会環境や食習慣の変化等 から食源病、運動不足病、ストレス病と

から食源病、連動不足病、ストレス病と 呼ばれる現代的な疾病対策としての運動の必要性について講演いただきます。

現在ご案内中です。

ご参加よろしくお願いします。

2 研修交流会 (ゴルフコンペ)

日 時 平成29年10月25日(水)

会 場 城山ゴルフ倶楽部

集合時間 9時15分

スタート 9時45分~4組

参加者が決定しました。

多数の申込でご迷惑をおかけしました。

3 平成29年11月(第461回) 見学研修会兼月例会

日 時 平成29年11月16日(木) 9時15分~17時頃

見学コース

①兵庫県立青少年創造劇場 (ピッコロシアター): 尼崎市南塚口町

開設から30年を経ても使いやすい劇場のトップレベルにあるその真髄を視察します。特に普段は見ることのできない舞台裏の"奈落"等も特別に案内いただきます

② 同館大鳥館長による講演

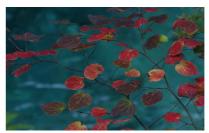
「ピッコロシアター/ピッコロ劇団について」 「撮影探訪~自然の彩」

- ③尼崎21世紀の森中央緑地:尼崎市扇町
 - ・工場跡の森づくり視察
 - スポーツ施設(プール等)のPFI 事業の実施状況

三宮から借上げバス利用とします。ご案内中です。ご参加よろしくお願いします。



ピッコロシアター



大鳥館長作品



尼崎21世紀の森中央緑地・プール

4 平成29年度第2回事業推進委員会

日 時 平成29年12月7日(木) 15時~17時

会 場 神戸市教育会館202号室

議題等おって通知します。ご予定よろしく お願いします。

5 新春会員交流会

日 時 平成30年1月11日(木) 18時~20時

会 場 神戸三宮東急REIホテル **11月中旬頃にご案内します。ご予定よろ** しくお願いします。

6 平成30年2月(第463回)月例会

日 時 平成30年2月15日(木) 12時00分から14時00分

会 場 西村屋和味旬彩

テーマ 環境問題、環境島淡路等(仮題)

12月中旬頃にご案内します。

事務局 : 谷 純夫、石井滝実子

電話: 078-996-2851 FAX: 078-996-2852

Email : archit-k@axel.ocn.ne.jp

花だより&事務局便り

○花だより「ヒガンバナ」

この会報を整理し始めたお彼岸の頃ともなると、さすがの猛暑から季節は秋めいてきました。朝のワンコとの散歩では半袖が長袖へ、日の出も遅くなりハンディライトが必要となってきました。その分、明けやらぬ空に金星の耀きが鮮やかになっています。

そして、いつもの通勤ルート・小部明石線の道路 沿いの田んぼの土手には、あっという間にヒガン バナが列を作って咲き誇るようになっていました。 ここを通って4回目のお彼岸ですが、稲穂の黄、 刈り込まれた土手の緑、一直線に咲くヒガンバナ の赤、約1km続くこの秋を迎える自然のコント ラストを非常に気に入っています。

花だよりをお伝えするようになり、初めて車を 止めて撮影しました。



近付いて見て赤色に混じって白いヒガンバナに 気付きました。それと少しピンクがかったものも。 突然変異種かと思いましたら、白いのはシロバ ナマンジュシャゲでヒガンバナとは別の種類のよ



ここだけではなく田んぼの畔にヒガンバナが咲く理由は?それはそこに植えられたから。

では、何故植えられた?

それは、ヒガンバナの毒性分「リコリン」を嫌ってネズミ、モグラなどが田んぼに近づかないようにすることにあるそうです。でも、イネには影響ないようなのでご安心を。

表紙は北区八多町での撮影ですが、そこにいた 持ち主に確認しましたら、6年前に植え込んだよ うです。もちろんモグラ対策もありますが、バス 停横なので不心得者対策もあるとか。

以心伝心、この記事を用意していましたら、洲本市の花の通信員(まちづくりガーデナー)武本浩己氏が白のヒガンバナの群生写真をメール仲間に送込んでくれました。これだけ揃うと白も見事な彩りです。写真では少しピンクっぽく見えます。ヒガンバナの園芸種も出回っているとのことです。

そうしていると別の者が、お寺の花壇のヒガン バナを紹介してくれました。なかなか艶やかな色 合いで、ピンクはもっと濃いですね。(下の右)

こうなるとやはり田んぼの畔ではなく花壇が似合うようです。



○70周年記念事業海外研修旅行 『ルネサンス文化が花開いた街・フィレンツェで 暮らすように芸術と文化を味わう』

70周年記念事業の最後の行事となる海外研修旅行です。

9月25日(月)に総勢20名で関空を出発しました。現在、フィレンツェに滞在して街並み、美術館、宮殿などの施設建学・体験を堪能しているところでしょう。

そのリポートを楽しみにしたいと思います。

○芸術の秋

9月1日に県立美術館の安藤忠雄講演会に行った折、開催中の「怖い絵展」に並ぶ行列を見て、これは早くいかないと大変なことになると思いつつ、結局行けたのが最終日18日の前日。開場1時間前から並んで入れたのが10時半を回っていました。ところが、そのまま入場できるのではなく、3階の廊下をぐるぐる回らされ、ようやく鑑賞となりました。ただし、人の頭越しがほとんど。なんでもそうですが、早いこと片付けるのが肝要です。

同館では10月3日から「大エルミタージュ美術館展」、神戸市立博物館では「ボストン美術館の至宝展」が10月28日から。いずれも人気となりそうです。早い目に参りましょう。また、ピッコロシアターの見学もよろしくお願いします。

ただ、県立美術館の入場料のシルバー料金は4月から70歳以上となっていますのでお気を付けて。神戸市は市民に限りますが65歳以上と変わりありません。

広報コーナー: 兵庫県住宅再建共済制度

火災保険・共済に加入されている皆様へ

能本地震!他人事ではありません

- ★明日かもしれない大地震・・・ マンション、耐震住宅が壊れることも 地震や津波の被災では、地震保険・共済でないと保険金等は出ない
- ★地震保険・共済は、火災保険金額の50~30%しか加入できない だから足りない ⇒ フェニックス共済と併せて加入を
- ★フェニックス共済600万円と、例えば地震保険1000万円の合計掛金は、 月当たり、戸建て1,695円、マンション1,095円 7420円+地1,275円 7420円+地675円

フ420円十地675円 ※ブンフェニックス共済 地:地震保険

★共済は、助け合いの制度、自分に被害がなくても、被災者の支援に

自然災害からの住宅再建・フェニックス共済 唯一 兵庫県 が実施する安心の共済制度です

地震!豪雨!こんなに

あなたの家は大丈夫?

- ★南海トラフ地震の発生確率30年以内に7割 県の試算、県内各地で全半壊21.5万棟 山崎断層、上町断層など危険な断層多数
- ★平成16年以降、県内の水害・土砂災害2万棟 ★巨大化する台風・増えるゲリラ豪雨
- ★阪神・淡路に耐えた家、実は危ない?
- ★新耐震基準は倒壊しないことが目標 新築や基準クリアでも壊れることも

ほんとになんとかなりますか?

★自分はたぶん大丈夫 === ⇒ 地震も洪水も、ほとんどの被災者はそう思っていました **★ローンがあって家が壊れたら ローンのある方、建替にローンが必要な方は備えを** ★国がなんとかしてくれる ――――――――――― 南海トラフ地震は被害広範囲、復興に時間がかかるかも ★マンションの再建は難しい **再建が難しいときは、別のマンションを買う選択肢も ★高齢だし古家だし壊れたら仕方ない** 高齢ほど近所づきあいが大切、現地再建が重要

大地震も 備えれば、被害はもっと小さく

【事前にぜひ】

【これもあわせて】

- ①家具、家電の固定
- ④1週間分の食料備蓄
- ②避難場所、連絡先の確認 ⑤フェニックス共済に加入
- ③避難時必要品を身の回りに ⑥耐震診断、住宅補強
- ①風呂水のくみ置き
- ②ガラスの飛散防止
- ③防災知識の向上